

平成二十七年(二〇一五)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(一般選抜)

(科目名) ヨーロッパ政治史

一、一九二〇年代末に始まる世界大恐慌へのヨーロッパ諸国の対応について、少なくとも三カ国を事例に取り上げて、政治的革新の条件という観点から、政治指導・政権連合・過去の政策遺産などの果たした役割を比較して論じなさい。(五〇点)

二、以下の用語について、ヨーロッパ諸国の歴史の中から具体的事例を取り上げて、説明しなさい。(各二五点)

① 権威主義体制 (authoritarian regime)

② ネオコーポラティズム (neo-corporatism)